

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	日々行っている利用者への細かい支援・介護を、ケアプランに取り入れることを、もっと充実させケアを明確にしていく必要がある。	ケアプランの充実により、本人の生活、ケアを明確にできるようになる。	サービス担当者会議を充実させ、現在実施しているが、ケアプランに取りこんでいない細かい支援、介護を明確に立案していく。	6ヶ月
2	35	重度化してきた利用者や終末期を過ごす利用者の様々なニーズ、言葉にできない意志などをどのように支えていくのか、今後も柔軟な対応が求められる。	重度化してきても、終末期を過ごすことになっても、本人が望む生活を検討し、支えられるようになる。	母体医療法人との連携の強化、本人・家族からの要望・望む生活を詳しくアセスメントすることにより、安心、安楽な生活が身体状況・精神状況が変化しても維持できるように支える。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。